学校番号	2101

令和８年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	「MOUSA２」（教育芸術社出版）						
副教材等	使用しない						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
音楽の学習は、実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができる。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけ、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前半	「歌唱」 日本のポップス ・SUN ・歩いて帰ろう ・One more time,One more chance ・糸 ・ハナミズキ	・基礎的な発声法や発音の仕方を身につける。 ・歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素に着目して演奏する	a：表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。 b：歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素の働きを感じて表現を工夫している。 c：歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素とのかかわりに興味・関心をもっている。	演奏の聴取 観察 実技テスト	演奏の聴取 観察 実技テスト	ワークシート 授業への取り組み

	「リズム・アンサンブル」 ボディー・パーカッション ・PreludeⅢ	・ボディー・パーカッションやキーボードなどによるア ンサンブルを通して音色や奏法，表現を工夫し，他 者と協働しながら演奏する喜びを味わう。	a:創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能及び他者との調和を意識して演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚しそれらの働きを感受しながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。 c:曲想と楽器の音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果や、他者との調和を意識して演奏することに関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	演奏の聴取 観察 実技テスト	演奏の聴取 観察 実技テスト	ワークシート 授業への取り組み
	「器楽」 ギター ・天体観測 ・愛のロマンス	・基礎的な奏法を身につける。 ・常に音色を意識し、曲想を生かして演奏を工夫する。	a: 音色を意識し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 b: 曲想を生かして主体的に表現を工夫している。 c: 楽曲にふさわしい音色を考え表現することに興味・関心をもっている。	演奏の聴取 観察 実技テスト	演奏の聴取 観察 実技テスト	ワークシート 授業への取り組み

	「創作」 ・EDM をつくろう	・構成を工夫した作品づくりや、ED の特徴を生かした作品づくりを通して、創作表現に必要な技能を身 に付けるとともに、個性豊かな音楽作品をつくり出す面白さを体験する。	a：音色を意識し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 b：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受して旋律を創作しようとしている。 c：音楽を形づくっている要素に関心をもち、意欲的に創作しようとしている。	演奏の聴取 観察 実技テスト	演奏の聴取 観察 実技テスト	ワークシート 授業への取り組み
後半	「歌唱」 イタリア歌曲 ・Funiculì-Funiculà ・Nel cor più non mi sento フランス歌曲 ・Je te veux ドイツ歌曲 ・Sehnsucht nach dem Frühlinge ・Der Lindenbaum ミュージカルナンバー（英語） ・The Phantom of the Opera ・All I Ask You	・さまざまな言語による歌曲に親しみ、それぞれの特徴を理解するとともに、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、表現を工夫して個性豊かに独唱する。	a：表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。 b：曲想を把握して主体的に表現を工夫している。 c：曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	演奏の聴取 観察 実技テスト	演奏の聴取 観察 実技テスト	ワークシート 授業への取り組み

	「日本の伝統音楽」 歌唱 ・長唄《越後獅子》から鑑賞 ・薩摩琵琶《川中島》 ・文楽《冥途の飛脚》から〈封印切の段〉 ・歌舞伎《京鹿子娘道成寺》	・実際に長唄を体験したり、日本の伝統音楽を鑑賞したり調べたりしながら、それぞれの特徴に対する理解を深めるとともに、その魅力を味わう。	a：我が国の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。 b：音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。 c：長唄の曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果や、長唄の言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 演奏の聴取 観察 実技テスト	ワークシート 演奏の聴取 観察 実技テスト	ワークシート 授業への取り組み

	「鑑賞」 映画音楽を鑑賞しよう	・音楽と映像との結び付きや、音楽によって映画の場面や登場人物の心情がどのように表現されているか について考えながら鑑賞し、映画音楽の魅力を味わう。	a: 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。 b: 音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。 c: 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワーク シート	ワーク シート	ワーク シート

	「鑑賞」 ・〈四季〉から〈冬〉《ブエノスアイレスの冬》 ・交響曲第 41 番《ジュピター》から第4楽章 ・《ハンガリアン・ロック》	・さまざまな楽器が生み出す響きやその特徴がどのような要素やそれらの働きによってもたらされている のかを探るとともに、音楽のよさや美しさを深く味 わう。	a:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解を深めている。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。 c:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワーク シート	ワーク シート	ワーク シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度